

長久手市行政評価票

事業番号	73	事業の名称	交通児童遊園管理運営事業			担当部署	部	課				
						福祉部	子育て支援課					
基本方針	(3)人がいきいきとつながるまち	分野別項目	(9)安心して子育てができる環境をつくる	施策の進め方	(3)児童健全育成事業の充実	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	児童に健全な遊び場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにするとともに、児童の交通安全の知識及び能力の開発に寄与することを目的とする。 施設内の遊具等による児童への健全な遊び場の提供と、交通トレーニングコースを使用した正しい交通安全の知識を学び自己防衛能力を備える。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市交通児童遊園 「児童館」「交通コース」「あそびの広場」を設置、自転車の練習や交通安全教室を実施 春日井市交通児童遊園 「児童館」「交通トレーニングコース」を設置、子どもの健全育成と交通ルールを学ぶための施設						
事業期間	事業開始年度	昭和57年度	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象 (だれ、何に対して)	乳幼児及びその保護者、小学生を中心とした児童					うち	一般財源	2,939	2,787	3,853	3,818	3,295
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	児童の交通安全の知識の向上及び自転車の練習など能力の開発ができる環境をつくる。					うち	国費・県費	0	0	0	0	0
						うち	地方債	0	0	0	0	0
						うち	その他	0	0	0	0	0
						受益者負担額	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果		事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って) 4月~ 7月~ 10月~ 1月~	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H25実績 H26実績 H26目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
									H26予算	H26決算		事業規模 事業費	
① 交通児童遊園運営事業	乳幼児及びその保護者、小学生を中心とした児童	安全な遊び場の提供、交通コースを使った交通安全の啓発を行うことで	児童の交通安全の知識の向上及び自転車の練習など能力の開発ができる環境をつくる。	施設利用者数	15,664 16,294 16,000	人	これまでの推移からの目標値	1,700 1,902 1,986	1,671 1,684	臨時職員賃金1,684	B 維持 維持	交通安全の啓発等に施設を有効活用するため、安心安全課や学校等と連携した事業を検討する必要がある。	
② 交通児童遊園管理事業	交通児童遊園	日常点検、施設管理業務を実施することで	施設を安全かつ快適に利用してもらう。	自転車点検年1回、遊具非破壊検査年2回、保守点検年10回等	0 0 0	件	重大な不具合の発生がないことを目標	1,239 1,951 1,309	1,116 2,134	トイレ改修工事864、除草・剪定等委託441、光熱水費201、消耗品費86、庇修繕59、砂場砂補充58	A 維持 維持	現行どおり実施していく。老朽化等による不具合箇所等については、早期対応によって補修費の削減に努める。	
③													
④													

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	① 交通児童遊園運営事業	交通安全の啓発等に施設を有効活用するため、安心安全課や学校等と連携した事業を検討する必要がある。		